



～安心して暮らせる地域づくりをしていきたい～

昭和15年、藍染屋の長男として田村に生まれた。「子どもの頃は、この辺りはほとんどが田んぼと畑で、川でしじみがとれたくらい自然豊かでしたよ。」と懐かしそうに話された。

東京の銀行に定年まで勤務され、長く銀行員として、多くの企業の様々な実態を見てきたという。

平成17年4月退職を機に、現職中から誘いのあった田村5丁目の自治会長、と同時に連合自治会副会長を務められた。その後、平成19年4月に田村地区社協会長に就任。きっかけは当時から地域活動をしていた、昔一緒にしじみや虫取りをして遊んだ幼なじみの仲間達からの誘いだった。

地域活動については、「以前、父親が民生委員を長年やっていて、その姿から大変そうなイメージがありましたね。」と振り返っていた。

田村地区社協の事業について伺うと、「一番参加者数

の多い行事は『敬老のつどい』で、おしゃべりサロンなども含め、高齢者の楽しみになるようなものをこれからも続けていきたい。軽度家事支援※1には、どんなことでも気軽に依頼してほしいですね。」と語られた。

また、今年で30回目を迎えた「神田地区歩け歩け大会」※2では、大勢の方に参加してほしいとの思いから、多くの子どもたちが所属しているサッカーや野球のチームに協力を求め、その結果、子どもの参加者を増やすことができたそうだ。

最近では、国道129号線沿いに色々な店が増えて生活には便利な反面、子どもや青少年のことを考えると心配ですね、と子どもたちへの温かい気持ちを話されていた。

そんな会長の趣味はクラシック音楽。1つの楽器で広い音域を持つピアノの音色が好きで、ショパンなどの曲を好んで聴いているとのこと。

好きな言葉は、「感謝、感謝、感謝」。現職中は、「治にいて乱を忘れず」だったが、地域活動を始めてから、周りへの感謝を改めて感じているそうだ。1つ目は感謝は、親や家族。2つ目は自分を育ててくれた地域。3つ目は世の中全体や自然。何より平穏に暮らせているありがたさを日々感じているとのこと。

田村地区も高齢者の増加と子どもの減少する中、安心して暮らせる地域づくりのため、これからも地域を見守る体制を堅持していきたい、と繰り返し話され、地域に対する思いがひしひしと伝わってきました。

※1 軽度家事支援とは？

田村地区社協の事業の1つで、地域の高齢者を対象に、軽微なものやお急ぎのことをボランティアがお手伝いするもの。公共機関への手続き、外出(買い物)時の付き添い、植木の刈り込み等

※2 神田地区歩け歩け大会とは？

毎年6月に、地区社協・体育振興会・公民館の共催で行われ、伊勢原にある「あやめの里」まで往復歩く行事。小学生から高齢者までの参加がある。

インフォメーション

各種お問合せは

平塚市社会福祉協議会

TEL.33-2333まで



ボランティアセンターからのお知らせ

◆情報満載の冊子をご活用ください!!

「平成20年度冬・春ボランティア活動ガイド」を12月初旬に発行します。冬休みや春休みにボランティア活動を考えている方へ、事前説明会にてお渡しいたします。ぜひご参加ください。詳しくはホームページ等でご確認ください。

◆これからボランティア活動を始めたい人におすすめ!!

一般市民・学生を対象に、「土曜ボランティアスクール」を開催します。初心者の方や、これからボランティア活動を始めたい方への入門講座です。興味のある方はお気軽にご連絡ください。詳しくは、ホームページ等でご確認ください。

日程 平成21年1月24日(土)～2月28日(土)までの毎週土曜日(全6回)

時間 午前10時～12時

場所 平塚市福祉会館



皆様の善意が地域に役立っています

福祉のまちづくりをすすめる市社協の福祉活動にご理解いただき、今年も多くの方々に賛助会費のご協力をいただき、ありがとうございました。賛助会費の75%は、お住まいの地区社協に還元され、各地域独自の福祉活動の重要な財源になっています。まさに、地域にお住まいの皆様のために賛助会費は使われています。

今後も、地域福祉活動充実のためにご協力をお願いいたします。

平塚市ファミリー・サポート・センターの電話番号が変わりました

平成20年8月20日から電話番号(FAX兼用)が(0463)34-7844に変わりました。

ご連絡をいただく際には、お間違えのないようお願いいたします。



リサイクル活動が福祉に活かされました

マックスバリュ東海「平塚河内店」・「平塚四之宮店」より、車椅子合計4台を寄贈していただき、ありがとうございました。

この車椅子は、牛乳パックとアルミ缶のリサイクル活動によるものだそうです。地域への貸出しや福祉学習に使用させていただきます。



編集後記

読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋…皆さんはどんな秋をお過ごしですか。多くのイベントがある季節、市社協でも福祉を身近に感じていただけるよう、福祉まつりに多くの皆さんの参加をお待ちしています。